

質問書回答

2019年 7月 23日

「フィリピン国ミンダナオ紛争影響地域道路ネットワーク整備事業マタノグ-バリラ-アラマダ-リブンガン区間・タピアン-レバック区間詳細設計調査(QCBS)【有償勘定技術支援】」

(案件番号:19a00083 公示日:2019年7月10日)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	配布資料第1	意見招請時の企画競争説明書ではローカルコンサルタントのMMが500MMとなっておりますが、公示時の企画競争説明書では記載がありません。 この500MMをランプサムでの対応とお考えでしょうか。	特殊備人費（ローカルコンサルタント等）の目安としての業務人月は、業務従事人月や現地再委託のボリュームとも関係して増減すると考えられるため、提示を行っていません。発生する業務について、最適な実施体制（いわゆる業務従事者、特殊備人費対象のローカルコンサルタント、現地再委託費対象のローカルコンサルタント等）を提案してください。ただし、現地再委託のうち、自然条件調査に係る部分については別見積りとしていますので、ご注意ください。なお、ランプサム（一括確定額請負）型の対象に、経費費目の制約はありませんので、「業務内容や必要経費が事前に相当程度確定している業務」について、積極的に提案してください。
以上7月17日(水)回答分			
2	第3章 プロポーザル作成の係る留意事項 5. 見積書作成にかかる留意	プロジェクト事務所に関する記載がありませんが、DPWHから無償で提供される(マニラ市内1ヶ所、コタバト	フィリピン DPWH から提供が予定されているのは、マニラ市内 1ヶ所の事務所スペースであり、コタバト市

通番	当該頁項目	質問	回答
	事項	市内 1 ヶ所)との理解で宜しいでしょうか？	内での提供は予定されていません。ただし、見積金額の積算に当たっては、DPWH が十分な機能のオフィスを提供できない可能性にも対応するため、必要な事務所借上げ等の経費を積算ください。 なお、コタバトに事務所を設立する場合の当該事務所の安全対策費については、企画競争説明書に記載のとおり、別見積もりでの計上が可能です。
3	第 2 章 特記仕様書案 2. 本業務の概要	FMR (Farm to Market Roads) の調査・設計に関する記載がございませんが、本業務のスコープには含まれないとの理解で宜しいでしょうか？	貴社の理解のとおりです。
4	第 2 章 特記仕様書案 6. 実施方針及び留意事項 (7) 入札図書(案)の作成	詳細設計関連図書について BOD による設計承認が必要と思いますが、この手続きに相当な時間を要することが想定されます。仮に BOD による設計承認が工期内に完了しなかった場合には、契約変更(工期の延長)による対応は可能でしょうか？	フィリピン側の合意の上で、契約変更(工期の延長)による対応が可能です。
5	第 2 章 特記仕様書案 7. 成果品等	詳細設計図面(想定 4,152 枚)の提出様式は以下の想定で宜しいでしょうか？ 発注者:A3 普通紙(両面印刷)および PDF データ フィリピン国政府:A1 マイラー紙(片面印刷)および PDF データ	以下の通りと想定していますが、フィリピン国政府分は契約締結後にフィリピン国政府と協議の上決定します。 発注者:A3 普通紙(両面印刷、代表図面 100 枚程度)および PDF データ フィリピン国政府:A1 マイラー紙(片面印刷)および PDF データ
6	第 2 章 特記仕様書案 5. 実施方針及び留意事項 (4) 瑕疵担保責任	「請求権利期間はフィリピン政府実施機関への成果品の使用权を譲渡した後 2 年以内」との記載がありますが、貴機構からフィリピン政府実施機関への譲渡時期は、本業務の契約履行期間終了時(2021 年 1 月末)との理解で宜	貴社の理解のとおりです。

通 番	当該頁項目	質問	回答
		しいでしょうか？	
以上 7 月 23 日(火)回答分			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

以上